よくわかる公共事業

令和5年度

一級河川　鏑川　堤防嵩上げ事業

政策1　災害レジリエンスNo.1の実現

施策１：緊急水害アクション(3か年緊急レジリエンス戦略)

事業概要

■所在地　：富岡市田篠～富岡
■河川名　：一級河川　鏑川
■事業内容　：堤防嵩上げ　延長 850m
■全体事業費　：約4億円
■事業期間　：令和2年度～令和5年度（4年間）
■計画規模　：令和元年東日本台風と同規模の豪雨により発生すると予想される洪水による氾濫を防止することを目標
■現況流下能力：2,400m^3/s（富岡市曽木）
■計画流下能力：2,500m^3/s（富岡市曽木）

事業位置

どのような目的を達成するための事業か

・令和元年東日本台風と同規模の豪雨による水害リスクを軽減するため

堤防の嵩上げや川幅を拡げ、流せる水の量を増やします

地元の声

・大雨が降ると鏑川は氾濫する。（地域住民）

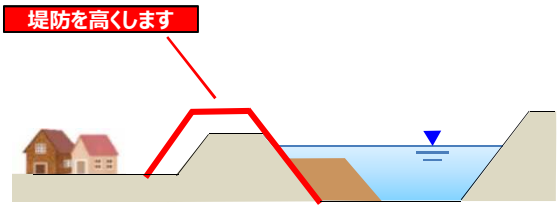
成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
想定浸水面積の減少	1.6ha	0ha
想定氾濫区域内の浸水戸数の減少	27戸	0戸

実施前

◆堤防がない又は低いため、平成19年台風9号、令和元年東日本台風等により、（一）鏑川が氾濫し、周辺の家屋において浸水被害が発生しました。

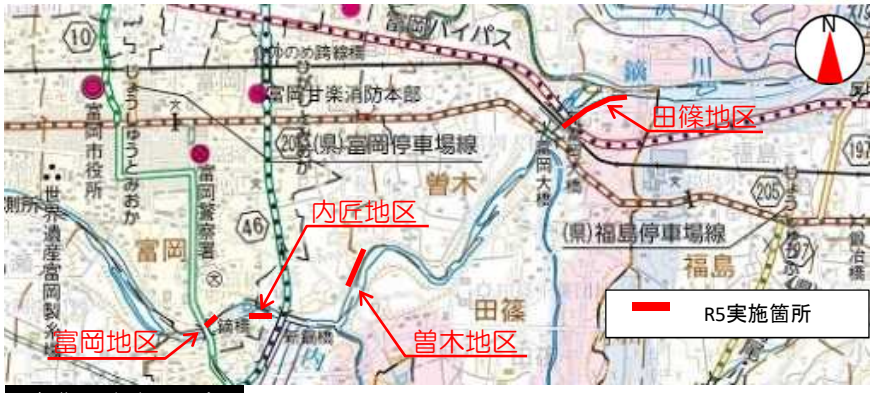
実施後

◆堤防を高くすることで、下流へ安全に流せる水の量を増やし、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



完成後のイメージ

事業の進捗状況（R5年３月現在）



今、何をしているか

令和5年度は、出水期までに堤防や護岸の嵩上げ工事を完了させます。

整備状況（令和5年３月）

事業のすすみ具合

事業開始 ●――――――●・・・・・・・・・・・・・・・・・● 事業完了